

科目名	建築設計実習 II			科目コード	1213				
開講学科	建築学科	単位数	4	形態	実習				
教員名	榎原節子								
授業の目的及びテーマ									
<p>建築設計においては、課題の把握をはじめ、調査・分析力、提案力、交渉力、図面による表現力など様々な能力が求められます。また優れた建造物を構想するためには、既往の優れた事例を知り、読み解く能力が必要です。本科目では、これらの能力を養い、高めることを目的としています。</p>									
授業概要									
<p>建築設計実習 I の修得を前提とした、建築設計の力を高めるための科目です。「通信」は添削課題を 2 つ出題し、提出物を評価・添削します。これら課題とは別に 1 年間で 2 回、スクーリング会場で設計課題を出題し「面接」方式での個別指導を行います。課題内容は主として住宅に関するもので、提出物は図面・文章・模型などです。</p>									
授業計画									
<p>第 1 回：実習 II-1 受講のための事前調査と分析（第 1 課題提出）      第 2 回：実習 II-1 「環境と向き合う家」の課題説明      第 3 回：基本コンセプト、ゾーニング計画      第 4 回：平面・断面・立面プラン（エスキス）      第 5 回：設計製図      第 6 回：模型製作      第 7 回：発表・講評会      第 8 回：実習 II-2 受講のための事前調査と分析      第 9 回：実習 II-2 「芸術家の家」の課題説明      第 10 回：基本コンセプト、ゾーニング計画      第 11 回：平面・断面・立面プラン（エスキス）      第 12 回：設計製図      第 13 回：模型製作      第 14 回：発表・講評会      第 15 回：建築作品の解析と図面表現（第 2 課題提出）</p>									
テキスト	「建築設計実習 II」（大阪芸術大学発行）	参考文献	<p>「コンパクト建築設計資料集成〈住居〉」      「建築のしくみ 住吉の長屋 / サヴォア邸 / ファンズワース邸 / 白の家」      「20世紀名住宅選集」</p>						
評価方法：									
<p>通信授業は提出課題 2 件を以って評価する。      面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。</p>									